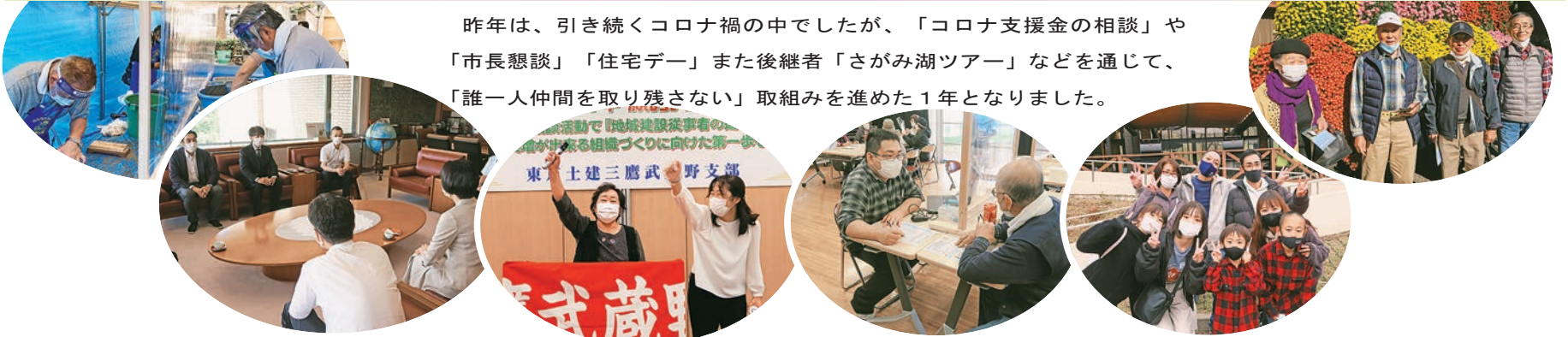


◆1月の主な日程◆
 1～4日(祝・火) 年始休暇
 5日(水) 執行委員会
 9日(日) 支部新年旗開き
 19日(水) 書記局議案討議
 25日(火) 確定申告書記研修
 ※19・25日は両日とも事務所が閉まります



発行所
 東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
 東京都三鷹市上連雀7-33-8
 電話 0422(47)9101
 Fax 0422(47)9104
 発行責任者 升川 明

仲間の笑顔があふれる1年に



昨年は、引き続きコロナ禍の中でしたが、「コロナ支援金の相談」や「市長懇談」「住宅デー」また後継者「さがみ湖ツアー」などを通じて、「誰一人仲間を取り残さない」取組みを進めた1年となりました。

【教育宣伝部発】第7回目をむかえた『フォトコンテスト』は、33人の組合員・家族の方から112点の作品を応募いただき、人数・作品数とも昨年を上回る応募となりました。力作の中から入選された方の作品を新年号にて掲載させていただきます。

応募いただいたみなさん大変ありがとうございました。

第7回フォトコンテスト 特選作品



風景
部門

「300年の重み」
 石井きみ子さん(境分会)

【石井さん受賞コメント】

瑞穂町にある六道山公園入口から少し入った所の、今にも倒れそうな土蔵が目に入りました。近くにカラスウリ、野ブドウがからまる垣根があり、青梅街道沿いの時代の流れを感じました。

【審査員・尾辻 弥寿雄カメラマンのコメント】

見た瞬間に非常にいいと思いました。この壊れかけた土蔵から日本の原風景を感じさせ、建物の歴史までもが推測される奥深い写真です。記録は写真の大事な仕事の一つです。



スタッフ
部門

「うまく焼けるかな。将来はコック」
 升川 明さん(新川中原分会)

【升川さん受賞コメント】

緊急事態宣言があけて、久しぶりの組合のイベントで、子どもが笑顔でバーベキューを楽しんでいました。その中の一コマです。

【審査員・尾辻 弥寿雄カメラマンのコメント】

玉ねぎを挟む瞬間をとらえたシャッターチャンスを選択が素晴らしい。顔と腕とハサミのバランスがよく、神経を集中させた子どもの真剣な表情が表現されています。スナップ写真の醍醐味です。

尾辻カメラマンより全体講評

昨年から続くコロナ禍の中にもかかわらず、人数・作品数ともに昨年以上のこと、ひとえに応募者の努力と組合員のコンテストへの関心の高まりに拍手を送ります。応募作品は、個性ある写真が多く出展され、特に「風景」「スナップ」の部は面白いものがたくさんありました。「家族」の部に応募数が減少したのは、コロナ禍のため出かけることが少なくなったことが原因かと思います。コロナの下火が予想される次回が期待できそうです。



新年明けましておめでとうございます。昨年は2年続けてのコロナ禍となり、緊急事態宣言下で10ヶ月におよ

ぶ行動の規制が行われ、組合活動においても数々の行事が中止となりました。組合の存在が薄れる中、6月の住宅デーの開催は地域住民や組合員にとって意義ある取り組みになったと思います。また、11月に後継者で行った「さがみ湖ツアー」では、70人以上の参加があり、組合員・家族の笑顔があふれて久々の楽しい時を過ごしていました。▼しかし、韓国や欧米諸国ではコロナ患者が増えつつあり、日本にも第6波が来る可能性があります。南アフリカで新たに進化したコロナウイルスは、ポケモンが進化し強くなるのと同じように脅威が増し続けており気を付けなければなりません。今年も新型コロナウイルスに振り回され行動の制限がかけられる1年となるのか、もしくは新しいワクチンができて普通の生活が出来るような1年となるのか。▼今年の干支は寅年です。「壬寅(みずのえ・とら)」は冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力あふれ、華々しく生まれることを意味しています。2年間続いたコロナ禍が冬だとすれば、寅年の今年は、春が訪れるように普段の生活に戻り新しい芽生えがやってくることを願うばかりです。



島村 新 執行委員長

執行委員長あいさつ

「新年に思う」

新年あけましておめでとうございます。

組合員そしてご家族の皆さん、日頃より組合諸活動へのご理解・協力、そしてご奮闘に心より感謝申し上げます。

さて、昨年も一昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの仕事や暮らしは大きな影響を受けました。また年明け早々に緊急事態宣言が出され、私たちの組合活動にも大きな制限がかかりました。そんな中でも春、秋の拡大月間では一昨を上回る成果を残すことが出来、特に秋の月間では全分会が目標を達成しました。このような成果を残すことができたのは、コロナ禍で苦しむ仲間を「誰一人取り残さない!」と寄り添い対話を重ねる中で、多くの組合員が月次支援金をはじめとする国や東京都の給付金の相談に訪れ、仲間の信頼を得られたからだと思います。感染症への不安のなかで奮闘いただいたことにあらためて感謝申し上げます。

また首都圏アスベスト裁判では、国の責任を認めさせ救済制度を勝ち取ることが出来ました。これも粘り強く集会や駅頭宣伝、署名活動、国会議員への働きかけなど多くの仲間の協力が得られたからです。引き続き全面解決に向けてご支援、ご協力をお願いいたします。

6月に取り組んだ住宅デーでは、緊急事態宣言中ではありましたが地域住民の要望に応え、万全の感染対策をとり6会場で開催しました。包丁研ぎ、まな板削り、住宅相談などを行い来場者からたいへん喜ばれ、地域で頼られる組合の姿を示すことができました。

本年も、新たな変異株による第6波への備えと感染対策を取りながらになりますが、私たち建設産業の明るい未来と発展に向け元気に組合活動に取り組みで参りましょう。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の早期終息と、本年が皆さんにとって実り多き1年になりますようご多幸とご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願いたします。

①6会場で住宅デー開催

今年も緊急事態宣言が発令されているコロナ禍の中でしたが、地域の住民からの強い要望もあり、6月に6会場・8分会で住宅デーを開催。感染対策を万全にとりながら、包丁とぎ、まな板削り、住宅相談を行い、多くの来場者、仲間から「やってよかった」と喜ばれました。また河村三鷹市長、松下武蔵野市長も激励に訪れました。

②秋の拡大月間

全分会目標達成

組合の仲間を増やす「秋の拡大月間」では、113人の新しい仲間を迎え、4年ぶりの全分会目標達成を果たしました。月次支援金の相談やフルハーネス講習、集団健診など仲間の要求に寄り添い行動に取り組んだ結果が実を結びました。

③2年ぶり後継者イベント

コロナ禍で仲間同士が集まっていたイベントが開催できない状況が続いていましたが、11月21日に2年ぶりとなる後継者イベント「さがみ湖ツアー」を開催。73人の組合員・家族が参加、初めて参加する仲間も多く、後継者世代の新たなつながりができました。

④組合で200件を超える支援金の相談

2021年になっても新型コロナウイルスの状況は深刻さを増す中でしたが、「仲間を誰一人取り残さない」取組みとして、国や東京都の月次支援金など200件を超える仲間からの相談・申請が支部に寄せられました。

⑤講習受講率が全都で1位

2022年からの法改正にあわせ、今年度3回の「フルハーネス講習」を支部で開催しました。拡大月間の中での話題作りと合わせて多くの仲間が受講しました。また、石綿の事前調査・届け出が義務化されることに関わり、石綿調査者講習、作業主任者講習にも多くの注目が集まっています。

三鷹武蔵野支部 2021年5大ニュース

「2021年の国内の主なニュース」

- ◇新型コロナ、爆発的感染拡大
- ◇核兵器禁止条約発効
- ◇記録的豪雨、土砂災害もたらす
- ◇最低賃金28円引き上げ
- ◇投打二刀流、大谷フィーバー
- ◇東京オリンピック、無観客で開催 など..

寅年にまつわるエトセトラ

強く恐れられる存在

トラに関する国内最古の記述は日本書紀(8世紀前半)にあります。6世紀頃の朝鮮半島の百済国での虎退治や毛皮の逸話が記されています。

トラはネコ科で最大の動物。大きいもので体長3メートル、体重300キロにも達します。巨体ながらも飛び8mもの俊敏さ。大変強く恐ろしい獣として伝えられたことでしょう。

ネコなのに水好き

トラはネコ科ヒョウ属に分類されます。同じ仲間ライオン、ジャガーがいます。トラは500〜2000万年前に出現。同時期には長く大きな2本の牙をもつサーベルタイガーの祖先が生息していたとされます。

通常、猫は水を嫌がりますが、トラは水が大好き。泳ぎも得意で、熱帯の暑さをしのいでいます。進化の過程による違いです。

成長に向かう年

寅年の寅の字は、「春の発芽」の状態を指すのだそうです。ミミズが土の中で動き出し、草花が芽吹き始める様子にちなみ、これから成長していく年と言われている。



水野 雅央さん

【大沢分会・水野雅央 記】今年60歳の年男になりました。日本では感染者数はかなり減少していますが、世界はいまだに「コロナ」と言う共通の苦しみ・悲しみにおおわれています。



コロナがこれまでもと

年男を迎えるにあたって思うこと

違うのは、一つの地域での災害ではなく、全世界での共通の災害だということでしょう。日本にもこれから第6波が来るのではないとも言われています。このような状況だからこそ、人種を超えて話し合い、助け合いながら、今私たちは何を考えるべきなのかと思います。

また、これまで当たり前だと思っていた仲間との会食や組合での行事や会議など「人々が集まれること」の大切さを、このような状況になって改めて感じます。

今年は、世界中で新型コロナウイルスが少しでも収束に向かっていき、仲間がいることの大切さや集まらなければいけないことが少しでも前へ進んでいく年になれば良いなと思っています。

東京土建という『星』に集まっている私たちにとって、「組合の仲間」こそが星を輝かせる大切な光だと思えます。今年こそは、仲間が集まって会議で話し合ったり、集会、イベントで多くの仲間と顔を合わせることができればと願っています。組合の出会いに感謝しながら、東京土建をより良く楽しい場所にするために、みんなで力を合わせて行きたいですね。

年男から

ひとこと

【新川中原分会・渡部勝公 記】先日BS放送でやっていった同性婚を取り上げたドキュメンタリー番組を家族で見ました。「渡部家ってかなり意識高いじゃ〜ん!」って言葉がうですが、ただ単に観たTVが無かっただけです。

内容は現在の日本では同性婚は難しいとか、偏見の眼差しで見られ、後ろ指をさされるなどの事。これが昨年の衆議院はとうていしょう?『カネコラ』

一方で、私達の住む社会で

ア チチュウドウとサブスタンスの問題(※)



渡部 勝公さん

イス(分類すること)が好きな人達が多いと私は思っています。分かりますし事例を出すと、『男の子なんだから、〇〇位やらないと』とか、『女の子なんだから〇〇しなさい』等々。無意識に行われる差別化の先に何があるのか、想像すらできない。相手を思う気持ちが全くない。無神経さ。

ほっとけばいいのに、マジョリティー(多数派)側はわ

りません。

※アチチュウドウ(姿勢・態度・気持ち・考え・意見) ※サブスタンス(本質・実質・内容)

三鷹武蔵野支部 教育宣伝部・厚生文化部主催

フォトコンテスト入選作品ギャラリー



準特選「静かなる秋の訪れ」
亀井 京子さん(深大寺分会)

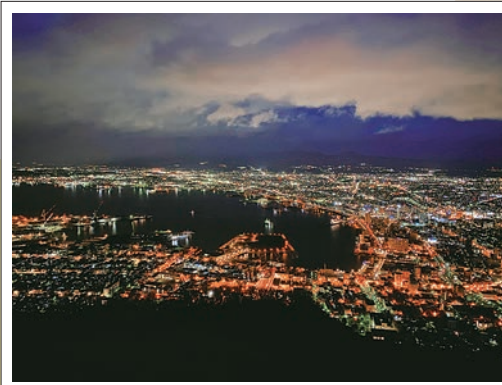


入選「峰谷橋」
千葉たか子さん(新川中原分会)

「風景」部門



入選「長野県蓼科高原」
高橋美壽々さん(吉祥寺分会)



入選「夜景」
島村優里さん(牟礼北野分会)



準特選「あっ飛行機だ！」
杉浦由美子さん(連雀分会)



特選「大きい！」
荒木 大輔さん(直属分会)



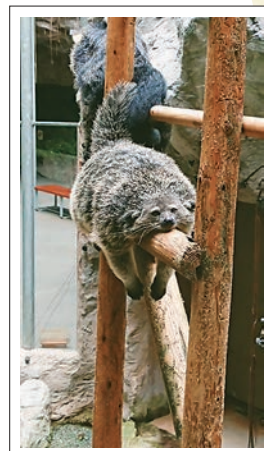
準特選「シニア同士の交流」
渡邊 亜樹さん(直属分会)

「家族」部門



入選「ねえ、これ知ってる？」
三澤 克己さん(直属分会)

「スナッフ」部門



入選「夏バテ」
川崎輝史さん(直属分会)



入選「修学旅行♪」
大原海遥さん(直属分会)



【吉祥寺分会・高橋美壽々記】30年程前に「国民保養温泉第一号」の秘湯、酸ヶ湯温泉に宿泊した。千人風呂の混浴とも知らず喜んで行った。大浴場の入り口が別々だったので、浴用タオル一枚が入った私は、入った途端に大勢の視線を感じた。そこで、岩手県から湯治に来ていた母と同じ年の女性と意気投合し、夜

分会の仲間より 吉祥寺分会発 青森の素敵な思い出



遅くまで語らい、その後何年も交流が続いた。豪雪地帯の酸ヶ湯温泉をテレビで見たたびにその当時を思い出す。

コロナ禍になる少し前、東京駅から3時間の青森へ二度目の訪問をした。真っ赤に色づいた小さなリンゴ達が湯舟いっぱい香り漂う湯に浸かりながら、リンゴを並べてみた。贅沢な気分になり日頃の疲れが取れる。外では力エル達が大合唱、すごい。また、津軽三味線の音色に聞きほれて感動し、翌日は五所川原の「立佞武多館」へ向かう。巨大なねぶたは華やかで素晴らしい。お祭りは2年連続

ご当地ラーメン、小さなホタテのかき揚げがのっていても美味しかった。そこから、津軽平野のどこからでも見ることのできる岩

で中止になつてしまつたので、2022年こそは開催を願っている。この土地でしか食べられないものを見つけた。『亀乃家』というお店の「天中華そば」という木山（津軽富士）に見守られながら鶴の舞橋へ向かった。日本一長い全長300mの木橋（長生きの橋）は、鶴が舞う姿に見えて見事だった。夜は津軽半島北端の風の岬飛の宿へ、売店の下を北海道新幹線が通過する度に、床がガタガタと揺れて思わず微笑む。部屋と露天風呂からは、身近に北海道が見えた。竜飛岬では歌謡碑「津軽海峡冬景色」の曲とともに、どこからともなくタンバリンを持った名物「たっぴ母ちゃん」が登場。旅の出会いは素晴らしい。東北大好き、人が優しい青森にコロナが収束したらまた行きたい！

税金特集「コロナ支援金」など申告時に注意

【税金経営対策部発】令和3年3月の確定申告に向けて、相談日が決まりましたのでご案内します。

税金相談は「完全予約制」となっていますので、事前に予約のない場合は受付できません。ご注意ください。また、新型コロナによる「月次支援金」

等の給付を受けた方や、「国保料の減免」の申請を行った方は申告時に注意が必要です。

税金相談に向けて、早めに収入や経費、控除できるものなどを取りまとめるなど準備を進めておきましょう。

- ◇相談日＝2月16日、17日、18日、22日、25日
3月6日、8日、11日
- ◇受付時間＝午前10時～11時、午後1時半～2時半
- ◇会場＝三鷹武蔵野支部会館2階
- ◇特別税対部費＝白色申告（給与・年金）500円、白色（営業）2000円、青色申告4000円、消費税（簡易課税）4000円、消費税（一般課税）5000円

たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに（下記は一例）。

- 【映画券】
 - ☆アダムス・ファミリー2 アメリカ横断旅行！ ☆前科者
 - ☆仮面ライダーセイバー 深罪の三重奏 ☆ノイズ など他多数
- ◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。
- ※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで
- ※注：割引額は、前売券の販売価格から一律500円です。

- 24 偕楽園のある市
- 23 ……着。…のち曇り。
- 21 抽象…。…館。
- 19 口笛上手。スズメより一回り大きい鳥
- 17 ひよつこの相棒
- 15 本道から分かれた道路
- 14 父や母の兄弟
- 13 珍…。
- 11 特別天然記念物です
- 9 「羚羊」って読めますか？
- 8 書物の間にはさみます
- 7 早起きは三文の…
- 6 今年が良いことがありそうながします
- 4 力士が踏み出す
- 3 寝ているときに発します
- 2 昔は顔に墨を塗られたとか？
- 1 正月の遊び。

- 25 雄同士がキックボクシングのように戦う動物
- 24 タテのカギ
- 23 新春の消防出初式の呼び物は…乗りです
- 22 トラは…科の哺乳類です
- 21 限られた一部分。…麻酔。
- 20 ……回り。年末…。
- 19 逆立ちのことです
- 18 ママ…。竹馬の…
- 17 正月の料理
- 16 魚へんに秋と書く淡水魚。
- 15 サンマは秋刀魚です
- 14 みかげ石とも呼ばれます
- 13 前門はトラ、後門は？
- 12 ……汁。カニ…。手前…
- 11 ……葦星
- 10 たこ揚げのことを…りという地方もあります
- 9 まもなく足音が聞こえてきます

新春 クロスワード

【作/モロズミ勝】

1	2		3		4		5
6	コ		7				
		8			9	10	
		ト					
	11		シ	12		13	
14			15	コ	16		
17			18		19	ソ	20
			21				23
24				25		ハ	

答 A B C D E F

【プレゼント応募方法】
官製はがき又はFAXで「新春クロスワード応募」と記載して、
①住所、②組合員氏名、③ 家族の場合・家族の氏名、④問題の答え、⑤支部の機関紙へのコメントを書いて2022年1月末必着で支部までお送りください。
※正解者の中から抽選で10名様に500円のクオカードをプレゼントします。